

# 営業時間短縮など要請続く

**牛久市・常総市**

**龍ヶ崎市・利根町**

- ◎ 牛久市は6月2日まで
- ◎ その他の市町は6月9日まで
- ※ 毎週、追加や延長があります

## 要請内容

- 不要不急の外出自粛
- 営業時間の短縮要請
  - ◎ 対象業種・・・すべての飲食店
  - ◎ 要請内容・・・午後8時から午前5時までの営業自粛（酒類提供は午後7時まで）
- 会食する場合、同居家族以外は近くにいる4人まで

## 営業時短の協力金

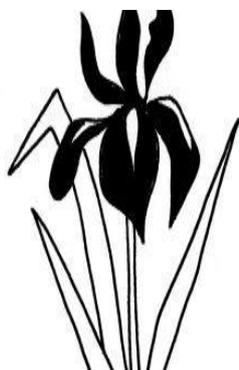
- 営業期間すべてに協力した飲食店を対象に
- 1日当たり25000円を支給します

# インボイス制度の問題は？

- インボイスの制度の一番の問題点は、免税事業者をなくすことです。現在は、売上が1000万円以下の事業所は、消費税の申告は必要ありませんから、納税することはありません。
- 問題は、この事業所は消費税を払っていないのだから、買い手側はこの事業所から購入するものには消費税が含まれてないとみなして、消費税分の値引きを要求してくることで。
- もう一つの問題は、相手に値引きをしなかった場合、その事業所とは取引をしなくなる恐れがあります。同じ値段でも消費税が入っている商品と入っていない商品とでは課税仕入れが違います。（売上から仕入分の消費税が引けない）
- 免税業者は売上が1000万円以下でも消費税の課税事業者として登録をせざるを得なくなります。結局余計な消費税を納税する羽目に。

◎ ◎ 6月6日（日）開催予定  
茨商連共済会総会も開催します

茨商連第41回定期総会



全商連は今年8月に70周年を迎えます。全商連が結成されたのは1951年、京都で結成総会が開かれました。「3つの理念」をきっかけ、横暴な徴税権力と闘い、消費税反対運動など中小業者の営業と生活、権利擁護の運動をすすめてきました。

この間、婦人部や青年部の創設、全商連共済会を設立するとともに、最近では老朽化した全商連会館を多くの会員さんの協力のもとに新しく建設し、大規模地震にも耐えうる基準となっています。

創立70周年を記念してパンフ「民商・全商連70年のあゆみ」を刊行し、会員の皆さんに現在、お届けしているところです。ぜひご覧ください。

全商連は70周年を迎えます

## 建設国保の加入は民商へ

- 個人事業で建設業の方が対象です
- 保険料は定額制なので安心です
- 休業5日以上の場合、補償があり
- 医療費が月17500円以上は還付

## 労災・雇用保険の加入を

- 建設業なら事業主のみでも加入が（大工・左官・管・電気・塗装等）
- 保険料は年3回の分割払い
- 他の組合よりも低い手続き費用

## 民商共済会はあなたの味方

- ◆ 会員・配偶者は無条件加入
- ◆ 月1000円入院1日3000円
- ◆ 3日以上入院で120日分まで給付
- ◆ 75才で長寿祝金（65未満加入）